

庄屋に預けることで一件は落着しま としたのが自分の米であったことか 方をくらましたものの、 農民に見つかり大騒ぎに。 戻しました。ところが、その行動が 貢米を一時的に預ける藩の倉庫) 2人の大庄屋が、 真島の両郡では」といった噂が広ま したのです。 津山藩から減らされる領地は大庭 収納していた自分の米を持ち出 家内の者の謹慎と帳簿を他の大 事件は起きました。 その夜のうちに郷蔵に積み しかし、 西原村の郷蔵 後のおとがめ 持ち出そう 2人は行 動揺した か

1726 (享保11) 年11月21日

ば、 近隣の村々に回されました。 藩に対する不信感が爆発。12月3日 ないうちに米が郷蔵からなくな に農民は久世へ集結するようにと天 !ませんでした。これをきっかけに なければならないからです。 翌朝に船は下り、約束は果たさ 新しい領主にもう一度年貢を納 (差出人も宛名もない回状) しか



交渉の結果、 ちでした。 6千人ともいわれています。 牧村の徳右衛門や見尾村の弥治郎た 民を率い、交渉の先頭に立ったのは、 久世に集結した農民は4千人とも 大旦芝での数日間に及ぶ その農

未納となっている14紅の年貢を免 除すること

- 4 対の増税を中止すること
- 借入米の返済を免除すること
- 現在の村役人を辞めさせ、その役 を農民代表に務めさせること

先の郷蔵事件のあと、久保新平は

利でした。さらにこの行動は津山藩 ち取るという、おおむね農民側の勝 といった要求を藩側に認めさせまし 人の犠牲者もなく終わりました。 た。6つの要求のうち実に5つを勝 東部にも波及するまで発展した 年貢の諸帳簿を農民に渡すこと 約1カ月に渡ったこの騒動は

11

戻すことを要求して同意させたので

納めた年貢米の目録を受け取ら

泥棒」と激しく役人を追求し、

米を

た農民に見つかりました。農民は「米 らせようとしたところ、監視してい 28日に年貢米を船に積んで旭川を下 米を運び出すよう命じました。 島両郡と判断。久世の郷蔵から年貢 津山藩からはずされるのは大庭・真



写真はイメージ(映画「新しき民」より)

大旦芝で交渉、農民勝利

不穏な動き、高まる不安

山中一揆のあらましは、当時の村名を記載しています。 現在の地名との対照はおおよそ下記のとおりとなります。

東茅部村 …蒜山東茅部 ■蒜山

西茅部村 …蒜山西茅部 下見村 …蒜山下見

下和村 …蒜山下和 …蒜山中福田 中福田村

…仲間のうち牧一帯 ■湯原 牧村 …禾津のうち土居一帯 土居村

種村

茅森村 …豊栄のうち茅森一帯 小川村 …釘貫小川のうち小川一帯

田口村 …田口 ■美甘

…美甘 美甘村 鉄山村 …鉄山

真賀村 …真賀 …見尾 見尾村

樫村 ■久世 …樫東、 ■落合

西原村 …西原 上河内村 …上河内、中河内

赤野村 …赤野 田原村 …田原

樫西

動が山中に波及

圧隊の派遣を要請するまでになって た庄屋たちは藩に報告し、 になっていきました。 を米に交換する要求も併発すること 切手はただの紙切れになってしまい 地方が藩から切り離されれば、 ようと庄屋たちは藩に蔵米切手を出 山中地域に及びました。これを収め ぎとなり、この行動はまたたく間に すると彼らを打ち殺すべしという騒 ことでしたが、庄屋はこれを拒否。 決まった事項の遂行を求めただけの いう行動に出ました。これは交渉で 増税分の年貢米の返還を要求すると になっている14紅の年貢米と4紅の 民たちが庄屋に押し寄せ、 してもらい、農民に渡しました。 しまったのです。 12 月 21 日。 津山藩も不安定な状況。 やがてこの騒動は、 樫村と富の東谷村の農 事態を重くみ ついに鎮 蔵米切手 納めすぎ 蔵米 山中





人の犠牲者出し

再び駆け巡る天狗状

広がる騒動、鎮圧部隊を派遣

処刑され、 そのうち25人が翌日に土居中河原で 農民たちは背後から奇襲を受け、 を越えて 石衛門ら32人が捕らえられました。 12日夜、 14 日 連日の行動で疲れ切っていた (山久世) にさらされました。 牧村の徳右衛門、土居村の 一揆の拠点である土居村に 東茅部村の喜平次は 13人が三坂峠に、12人が 鎮圧隊が美甘村の篠ヶ乢

徳



湯谷義民の墓(田口) 三郎右衛門と長右衛門の墓で、 1961 (昭和36) 年に建立されました。 そばには長右衛門のものと伝えら れる石積みの墓があります。

刑され、

閏正月(※)2日には、

そして、

3月

一揆の指

りとなっていた8人が湯本河原で処

した。25日には、湯本の大庄屋預か

村の七左衛門と共に津山へ送られま

尾村の弥治郎も捕らえられ、

東茅部

17日、再起を図って潜んでいた見

津山へ護送されました。

0人余りの農民が集結したといわれ 動最初の犠牲者が出ました。 入口である大山みちの三坂峠に80 状を回し、 世に到着。 決定しました。 え、新庄の今井河原で処刑。 新庄へ向かい、途中美甘の田口村で いと知った鎮圧隊は、出雲街道から ています。三坂峠からは侵入できな 支配代官が提案。 三郎右衛門、長右衛門ら5人を捕ら た農民を盗賊として処分するべきと 翌7日には山中地域への 対する農民側は再び天狗 6日には鎮圧隊が久 5日に武力鎮圧を この騒

7人に上り、 で幕を閉じました。 犠牲を払った農民側の敗北という形 対する農民の権利の主張は、 この騒動で逮捕された農民は14 51人が死罪。 支配者に 多くの

れました。

りつけになるなどし、 導者であった徳右衛門、 12日に津山の院庄河原で、 町河原で7人が処刑。

6人が処刑さ 弥治郎がは

(以上、山中一揆義民顕彰会編 『山中一揆』による、

約3年に1度、1カ月を加えて1年を13カ では、暦と季節とのずれを調整するために、 ※閏正月…当時用いられていた太陽太陰暦 月としていました。享保11年はこの年に当 たり、閏正月は一月の翌月を指しています。

の指導者ということで処刑されず、



揆の先頭に立った徳右衛門を神 様としてまつった石碑。嘉永年間 (1848~54年) に、村役人たちが建 立したものです。



「不安定さ」がある中で起きたことがこの結果につながったのでは

なぜ、山中一揆はこれほどの犠牲の伴ったのでしょうか。 山中一揆を研究された、岡山県教育庁の横山定さんに聞き ました。



岡山県教育庁文化財課 副参事 横山 定さん

他の時期と比較して多い傾向があり 一揆の多かった時期で犠牲者を出しました。 順に従ったものです。 申し立てるという行為自体は 「強いて」 禁じられてはいませんでし 台は強訴でしたから、 しそれは、 その結果として、 農民が領主に対して意見を 願いを直に 村役人を通じた一 期で、 徒党を組んで 「訴える」も 18世 犠牲者数も 51 紀前半は 定の手 人も しか 0 0

揆の側 動を終結させなければなりません。 力行使により自分たちの要求を実現 に駆り立てたといえます。 とが焦りを生んで、 にマイナスとなるからです。このこ いないということになり、 領地をちゃんと治めることができて ときですから、 されるかもしれないと噂されてい えられるでしょう。 このような結果を招いた要因 このような結果につながっ る中で起きてしまったこと 藩の不安定さの 津山藩の不安定さが考 領主としては早く 藩の領地が そん 早急な鎮圧行動 な 中で、 また、 藩の存続 「不安定 元が減ら 実

域に伝える人、 280年以上前に起きた一揆は、 歴史を追いかけている人の声を紹介します。 現代に語り継がれています。 歴史を地

1) ち 顕彰 な

では、

年に調査を始めたんです。 霊を慰めることだと思うて、 のにそりゃあおかしいでしょう。で ように立ち上がって、 ない状態でした。みんながおんなじ てあることはまちまち。 他の農民の名前は史料によって書い 継がれとりました。ですけど、 石碑などが作られて、その名は語 郎といった一揆の中心人物たちは、 員の名が分かっとった訳じゃあない 性になった51人は もちろん、徳右衛門や弥治 その名を明らかにするんが 犠牲になった 全く定かで そうして 初 昭 和 55 から全

かつての義民まつりの様子

途中にいろんな人に相談しました。

正しいのかも分からんので、

ありました。ですけど、

どれが 調査の

の騒動を記録した書き物はいく

方でしょう。 に結成した」 志の団体があって史料発掘といった

をしておられましたんで、

というんが正しい

したといっても、

前身となる地元有

が生まれたいう訳です。

揆義民顕彰会

(以下、

犠牲になった51人は、 みんな家族のため、むらのために 立ち上がったんですから おんなじように供養されにゃあいけんでしょう

> 山中一揆義民顕彰会 植木 紋次郎さん(仲間)

協力をいただいたことは忘れられま

本当にありがたいご寄付や 地域や近隣の町村の皆さ

完成の式典は、

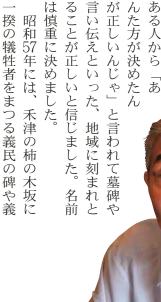
徳右衛門の命

きました。

んだ慰霊碑もそこに建てることがで

民堂を作って、

51人全員の名前を刻





揆の民・治右衛門の子孫として思うこと

私のご先祖さまの治右衛門は、一揆に 加わった一人です。今でこそ植木紋次郎 さんら義民顕彰会の活動で、義民として 讃えられとりますが、「一揆に加担した者 は罪人」というんが当時の社会だったで しょう。ですから、その子孫は肩身の狭 い思いをしてきたんじゃあないでしょう か。治右衛門はなんでか処刑されずに故 郷を一度離れとります。「仲間は命を落と したいうのに自分だけが」というやりき ん思いを抱えて生きていたんでは。昔の



小椋里治さん(田羽根)

ことですから、その時分の人の気持ちは 想像でしかありませんけど、みんなが進 んで一揆に立ち上がった訳でもないでし ょうし、お役人さんの中にだって、いや いや農民を切った人もおったでしょう。 -人一人の行動は仕方のなかったこと、 それでいいんじゃないでしょうか。いま や義民はたたえられておって、今度は治 右衛門がモデルになった映画もできると いいます。こんな世になって、ご先祖さ まも「ちょっとは、ええことをしたんか なあ」とお墓の下でそう思ってくれとる んじゃあないでしょうか。

山中一揆ゆかりの史跡

真庭市内に残されている山中一揆関連の史跡 を紹介します。(抜粋、順不同)



えた。 社田義民の墓 (蒜山西茅部)



大森義民の墓 (蒜山東茅部)



大林寺妙典塚 (黒杭)



清水寺供養碑 (久見)

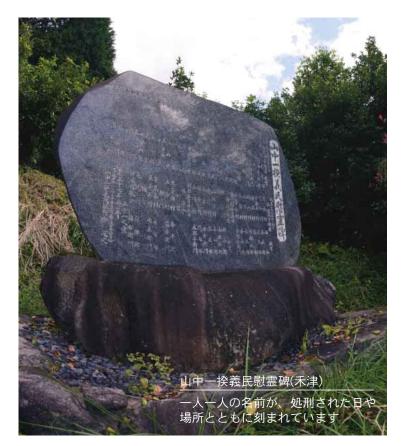


剣のみさき (鉄山)



義民樋口弥治郎碑 (見尾)

の頃 まし した。 ておるようです。 ミットを湯原町で開くこともできま もんです。 は踊りやら太鼓やらで盛大にやった 大勢で供養ができればと思うて、 まつりを開いとります。 んな人に知られる機会を作ってくれ 残していきたいものです。 を陽暦に換算した5月2日にや 民顕彰 じました。 といっ たが、 供 からか「山 らが子ども 養する心をこれからの 、れる若い人が出て てい 平成11年には全国義民 以 0 今じゃあ、 来、 火を絶やさんようにし 中 の時 たもんです 私たちもできる限 毎年その日に義民 揆」いう名前で定 分には、 できるだけ 揆を映 が、 いろ 7 画 つ



2年前、田羽根の隠し谷を歩くイベントがありました。そこで、小椋里治多いが「なんで田羽根には小椋ゆう姓が多れたのを聞いて、大郎で田羽根には小椋ゆう姓がるといわれたのを聞いて、大郎ではからです。滋賀県に小道ではあるが残されているんです。というされ、そのとのというが定かでなかった手の後の足取りが定かでなかった年のよりがした。一揆の渦中にあった年の寄った年の場がありました。一揆の渦中にあった年の寄りました。一揆の渦中にあった年の寄りました。一揆の渦中にあった年の寄りました。

一揆の中心人物・半六のその後を追いかけて



浜子尊行さん(湯原温泉)

付がなかったんです。それを見てからというもの、いつの間にか木地師の研究が半六の研究になりました。いろんなことを調べました。岡山発祥の古流柔術・竹内流の免状にも半六の名前を見つけました。武術を身に付けていた半六がなぜ木地師として暮らし、なぜ一揆に加わったのか。私は専門家ではないので、調べたことを事実として裏付けることはできません。ですが、私には半六の姿が少し見えたような気がしています。

新しき民



一つのプロジェクトが動いています。その中でコーディネーター役を務めている黒川愛さんにコーディネーター役を務めている黒川愛さんに山中一揆の映画『新しき民』を作るために

SANCHY AXA
NINASHIMA
TSUYAMA MASHIMA
TSUYAMA MASHIMA
TSUYAMA MASHIMA
OHOANKOHOE OHBA
OHOANKOHOE OHBA
OHOANKOHOE OHBA
OHOANKOHOE OHBA
OHOANKOHOE OHBA

まるで「みんなの映画。その中でもあるんですよ でもあるんですよ 一揆の映画『新しき民』を作るために 山中一揆の映画『フロジェクト』



当にいろんな場面で大勢の人に活躍道具制作からごはんの用意まで、本

してもらいました。寒い時期の撮影

子どもの役(喬之介)をしました。 話をもらったときは、すぐに「やりたい!」と思いました。寒くてつらいときもあったけど、みんな優しくて楽しかったです。アニメの部分では声の出演もしてるし、精いっぱいやりました!友だちやみんなに見てほしいな。

。 山**本裡久**くん(久世)

アニメーション映像用の録音作業 (山崎監督宅にて)

とができる仕組みにしました。みの のをいくつか作り、 演者は当然必要ですが、その他にも 画作りには制作・撮影スタッフや出 映画プロジェクト』と題して動き出 き込んでいこうという話に。『一揆の 監督も同じで、じゃあ一つのプロジ ロジェクトは、 や編み笠、わらじの準備といった小 いろんな人の協力が欠かせません。 エクトとして組み立て、 たいな」と思いました。その思いは を最初に見たときに、「みんなで作り しました。監督が作ったストーリー したのが平成25年の1月でした。映 映画 『新しき民』を作るためのプ 小プロジェクトのようなも ほんの3人からスタート 監督の山崎樹 誰でも関わるこ みんなを巻



一揆の映画プロジェクト メンバー 黒川 愛さん(勝山)







ごはんに群がる演出、さすがは役者さん

「一揆のごはんプロジェクト」で協 力させていただきました。現場に よっては500食なんてこともあり ましたが、みんなに助けられ何と かこなすことができました。作る のに必死だったので、現場の様子 はあまり見れませんでした。その 分上映を楽しみにしています。

沼本吉生さん(鹿田)





寒さに震えながらじっと待つ!

井原市の現場にエキストラの出演 を兼ねて潜入取材に行きました。 スタッフの皆さんが楽しそうに撮 影をしていたのが印象的で、そん な中で映画作りを肌で感じ、いい 経験をさせていただきました。と にかく寒かったです。画面に映っ ているかどうかちょっと心配…。

真庭いきいきテレビ菱川陽平さん

揆の映画プロジェクト



体験できたのもよかったのではない 物の映画づくりの雰囲気や緊張感を

本

私も楽しみにしています!

いよいよ『新しき民』が封切りとなり ますね。288年前の出来事を映画という形 でよみがえらせたエネルギーには、まさ に一揆をほうふつとさせるものがありま す。皆さんの努力と熱意、そして地域で 地道に顕彰されてきた先人の苦労があっ たからこそでしょう。その結晶である『新 しき民』を、私も一人のファンとして楽 しみにしています。真庭の皆さんもぜひ 観てください。 (真庭市長 太田 昇)

連絡を取り合うように グが生まれるの 今回、 作った映 私自身、 しました。 助けられた場 人がつなが 現場で ピプロ 一面で生まれたネットワー この映 そういったネット ジェクトで作り上げた 知り合った人同 面も少 っ て、 画 画 画の撮影で、前画作りの魅力で なった話も ンなくあり まさにみん ヮー ま

口の仲間が集まってくれたので、かせてくれます。技術スタッフは たと思います。 がほとんどで、 ありましたから、 ったよ」「面白かったよ」と感想を聞 でも、皆さん 長時間に及ぶ現 技術スタッフはプ つらいこともあっ 良

まるで一 その思いとみんなの力が結実したこのいつかは山中一揆を映画にしたい 揆を起こすかのように作りまし 作品 た は

でに至った経緯や映画に込めた思いなどについて聞きました。 いよいよ上映が始まる、映画『新しき民』。監督の山崎樹一郎さんに、 撮影ま

山中一揆との出会い

を覚えています。 たことなんだ」と、 た。それが山中一揆との出会いです。 の劇を演じていたのを見に行きまし ーで地元の演劇グループが山中一揆 頃だと思いますが、勝山文化センタ って来ていました。まだ学生だった 父のふるさとである真庭にはよく帰 「父が生まれた場所で実際に起こっ 私は大阪で生まれ育ちましたが、 身近に感じたの

あり、 ーマにした映画を作りたいと思って たりにしました。もともと一揆をテ が一揆のことを熱く語る姿を目の当 民顕彰会の集まりに参加したことが す。3年前だったと思いますが、義 想像できるようになったつもりで 思いや昔のお百姓の切迫感を少しは きたこの9年間で、農業をする人の す。まがりなりにも農業に携わって 農業をしながら映画を撮っていま その後、 そこで90歳を超えるお年寄り 真庭に引っ越してきて、

駆け巡り大勢の農民が集結しまし

た。あの時代にそんなことができた

ろう」と気持ちを固めました。 いましたが、このときにはっきり



映画『新しき民』台本

撮

です。それと今回は、せっかくなら ばちゃんが喜んでくれるものを」と いました。山中一揆では、天狗状が いうのが、映画を作る基本的な姿勢 んですが、「となりのおっちゃん、 揆を起こすかのように 揆を起こすかのように作ろうと思 台本の冒頭にも書いてあることな お

関わっていただくことができまし とよく似ていたと思います。 としてお手伝いをしてくれた人、 んなが一つになって進んだ姿は る」という共通の意思を中心に、 付に協力してくれた人…。「映画を作 を立ち上げ、 た。仲間と一揆の映画プロジェクト がこの映画にふさわしいと思いまし きるだけ大勢で作り上げるスタイル た。スタッフ、出演者、サポーター 結果として大勢の人に み 寄 揆

自分たちの映画にしてほしい

ことは、 たちの物語でもあります。 る時代劇ではなく、真庭で暮らす私 証です。ですから、この映画は単な 触れましたが、 はいろんなことを調べました。山中 ではありませんが、制作に当たって 歴史を忠実に再現するといったもの 刑されずに故郷を離れ、後に帰郷し と感じました。地域の言い伝えにも たといわれる治右兵衛と半六です。 しています。モデルは一揆の後に処 一揆はしっかり現代に息付いている この映画は山中一揆をモチーフに そこに人が住み続けている 語られているという

だければうれしいですね。 いて、自分たちの映画と思っていたは、ぜひ「新しき民」を観ていただ 映が始まりますが、真庭の皆さんに 映画に関わることです。いよいよ上 作るだけでなく、観ることだって

像します。人と人がつながって、で ベースにあったからではないかと想 のは、人と人とのつながりが生活の

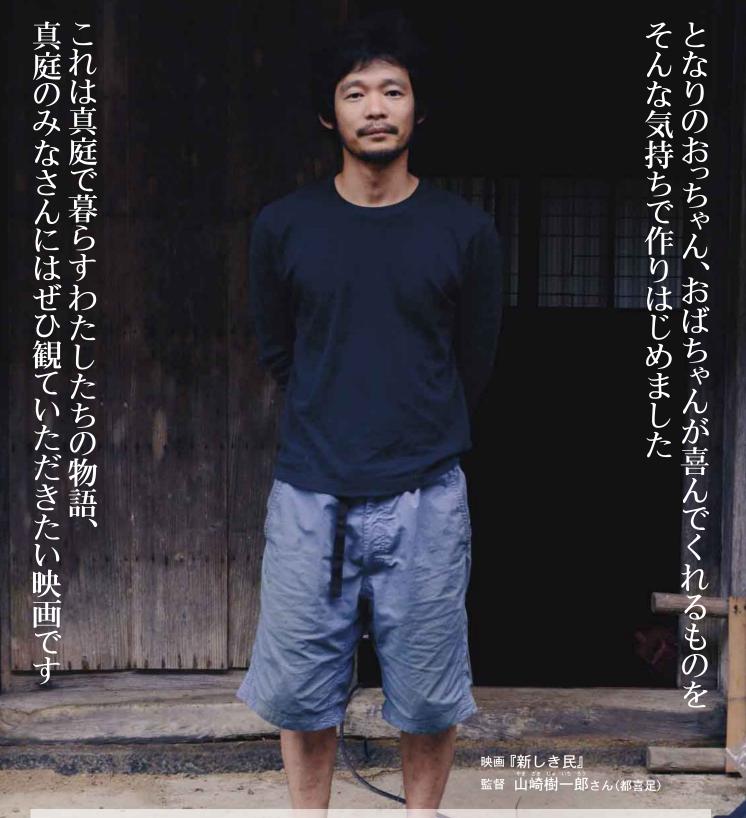
上映スタ 【尹き

10:00~ エスパスホール 14:30~ 湯原ふれあいセンタ

1,000円 日券 1,500円

トは久世エスパスセンターで取り扱っているほか、 電話とメールで予約(前売券扱い) を受け付けて 電話▶080-5085-3876(桑原) メール▶info@ikkino.jp

※『新しき民』は岡山県内各地で上映します。上映日程は決まり次第ホームページ(http://ikkino.jp/)に掲載します。



あらすじ

小作農民の治兵衛は、身重の妻・たみとともに、山の中で静かに暮らしていた。ある日、たみの兄・新六から、村々の農民たちが藩に対して年貢の免除などを交渉すると聞かされ、参加するように促される。渋々参加する治兵衛。集まった農民たちを前にして、騒ぎを大きくしたくない藩は、要求をのみ、事態は治まったかに見えた。しかし数日後、意に反して、一部の人間が打ちこわしという実力行使に出ると、藩はたちまち鎮圧に動き、農民たちは再び決起を余儀なくされる。圧倒的な力の前に敗れていく農民たち。そんな中、治兵衛は葛藤の末、生き残るために、村を捨て、たみを捨てて逃げることを選ぶ。

数年後、逃げ延びた治兵衛は、村に帰ることも出来ず、町で暮らしていた。そして運命の歯車が動くように、治兵衛のもとに、新六の子・喬之介が現れる。忘れられない過去に直面する治兵衛は、遂に村に帰ることを決意する。いま、村は、たみは、果たしてどうなっているのだろうか。複雑な感情が渦巻く中、治兵衛は村へと向かうが…。